

地図アプリで歩く 歴史・文化・自然の道「オルレ」

2018年9月22日
和歌山大学

京都学園大学 バイオ環境学部
バイオ環境デザイン学科

原 雄一

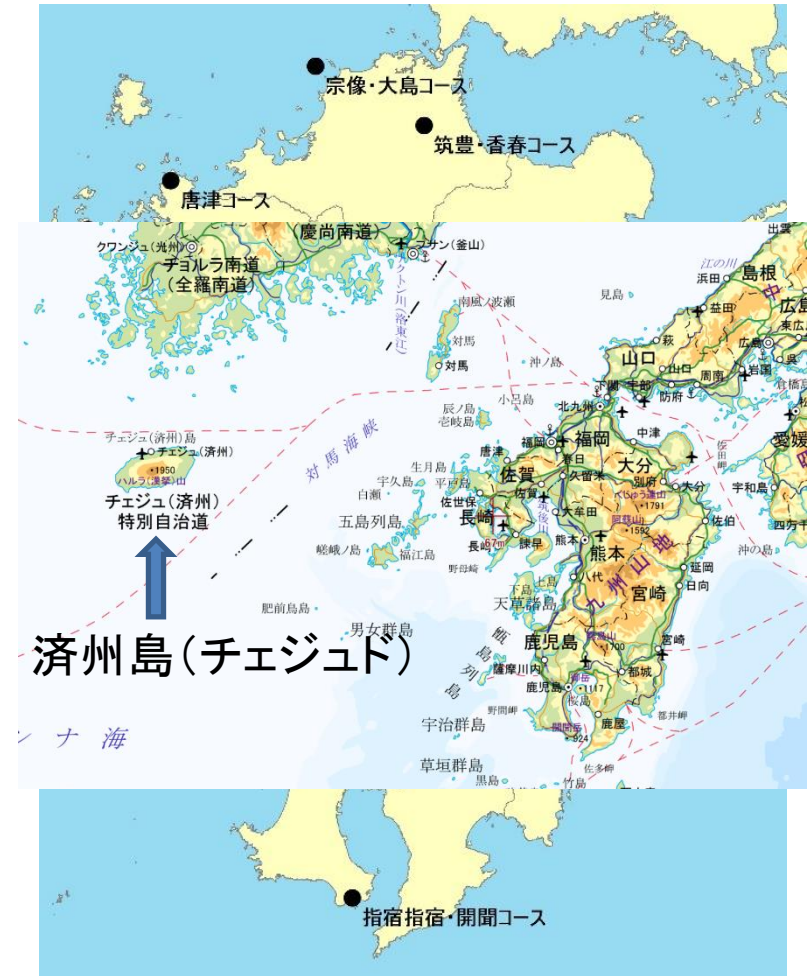
大分県竹田市の岡城跡からの展望

はじめに

- 近年、海外からロングトレイル(アメリカ)、フットパス(イギリス)、オルレ(韓国)などの新しい歩き方の文化が紹介され、各地に広まってきている。
- この中で、韓国発祥のオルレを取り上げ、道迷いを防止し、スマートフォンの地図アプリによって、安全にオルレを歩行できる仕組みに関して紹介する。

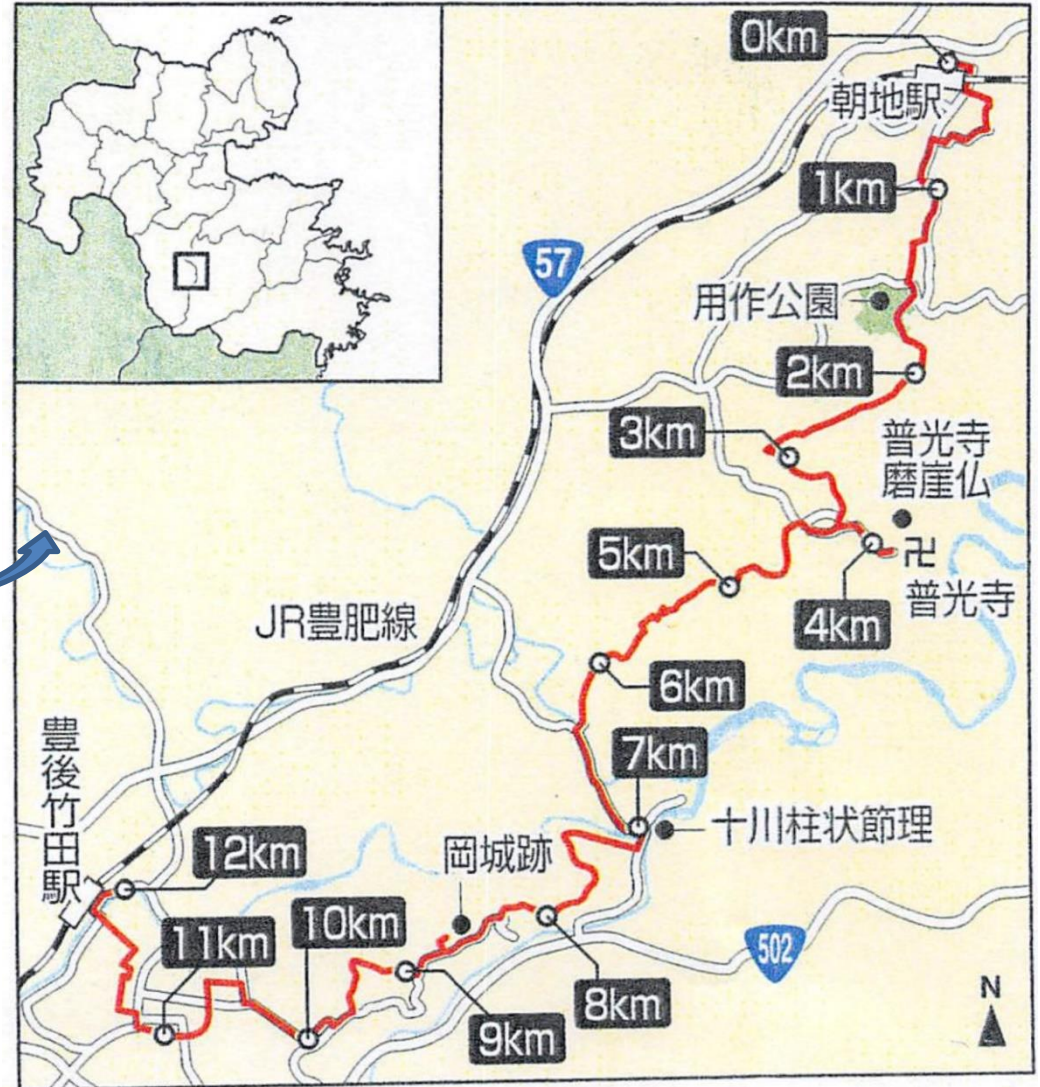
オルレとは

- オルレとは韓国の言葉で、通りから家に通じる道、といった意味で、韓国済州島(チェジュド)の方言とされている。
- 2007年に済州島で始まり、2012年には九州で4コースが誕生、2018年現在、21コースまで広がってきている。
- 10数キロ程度の距離で、地域の歴史・文化・自然を堪能できる、可能な限り舗装されていない地道を通る特徴がある



九州の21のオルレのコース

奥豊後コースを例にとってみると



奥豊後コース12kmのコース概要

地域の原風景を堪能できる



農村風景(棚田の天日干し)



歴史文化風景(岡城跡:滝廉太郎)



城下町の雰囲気



自然景観(くじゅう連山遠望)

オルレの特徴



矢印(赤が終点、青が起点の方向)



カンセ(濟州島の馬をモチーフ、
頭が進行歩行)



リボン(赤と青、コースの目印)



カウンター(利用者数を計測)

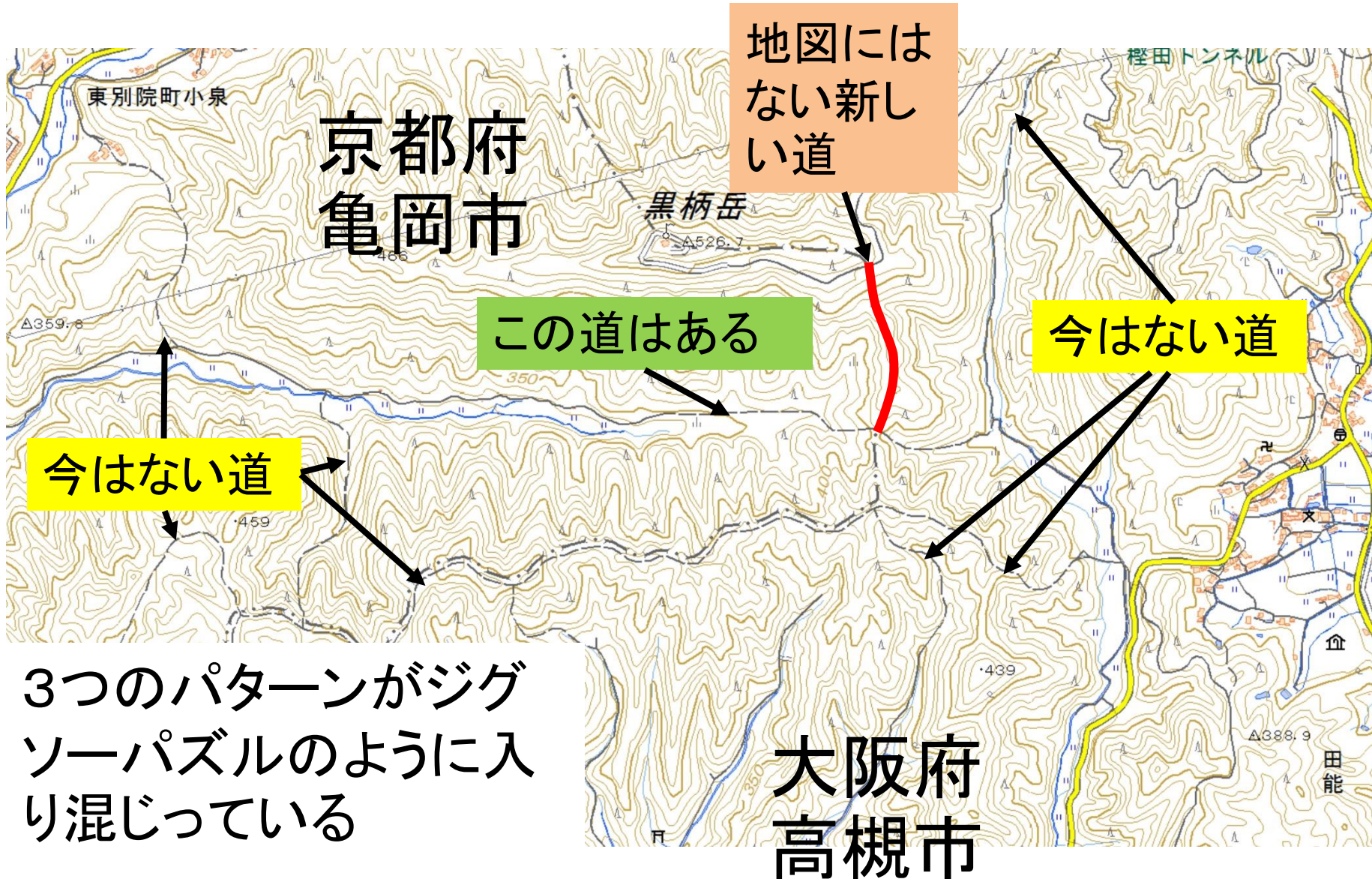
オルレの課題

- 可能な限り舗装されていない地道を通過するため、地理院地図にはない、かつての古道を新たに開削してルートが作られており、初めての方には道迷いのリスクがある



筑豊・香春コースの場合

地理院地図は正確？



近年の山岳遭難の特徴： 低い山ほど道に迷いやすい

- 平成29年 京都府内の山岳遭難 46件
- 人気の京都一周トレイルに遭難が集中している(9割は京都市近郊)
- 大文字山(466m) 10件
- 愛宕山(924m) 4件
- 小倉山(296m) 3件
- 貴船山(700m) 3件



オルレのルートを地理院地図上に表現

- 21のオルレのルートは、九州観光推進機構が発行する資料や通過自治体の地図により特定
- ArcGISを使用し、オルレのルートのラインを地理院地図を背景地図としてshape fileとして作成する
- ArcGISにはshape fileをGPXファイルに変換する機能はないので、サードパーティーの変換ソフト（FeaturesToGPXなど）によりGPXファイルを作成

GPXファイルとは
GPS eXchange Format: GPS装置やGPSのアプリケーション間でGPSのデータをやり取りするためのデータフォーマット

クラウドコモンズのホームページに オルレのGPXファイルを整理

クラウドコモンズのホームページ

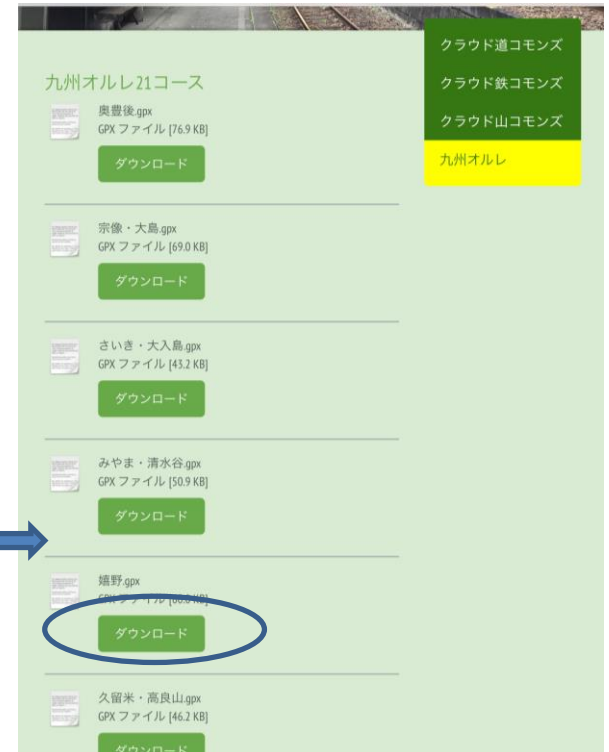


クラウドコモンズ

クラウド道コモンズ
クラウド鉄コモンズ
クラウド山コモンズ
九州オルレ

クラウドコモンズとは地理情報システム (Geographical Information Systems : GIS) などによって作成された空間情報をクラウド (インターネット上の仮想空間) に格納し、PCをはじめスマートフォンやタブレットで閲覧できる仕組みである。情報の対象として、道・鉄・山などに区分し、クラウド道コモンズ、クラウド鉄コモンズ、・・・という名称で細分化されている。

スマートフォンでのルートの可視化は、[GPXファイル](#)(GPS eXchange format : GPS機器などで使用されるファイル)としてダウンロード可能であり、地図アプリであるiOSの「[Field](#)



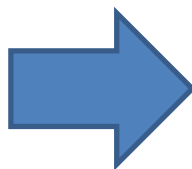
クラウドコモンズ
クラウド鉄コモンズ
クラウド山コモンズ
九州オルレ

九州オルレ21コース

- 奥豊後.gpx
GPX ファイル [76.9 KB]
ダウンロード
- 宗像・大島.gpx
GPX ファイル [69.0 KB]
ダウンロード
- さいき・大入島.gpx
GPX ファイル [43.2 KB]
ダウンロード
- みやま・清水谷.gpx
GPX ファイル [50.9 KB]
ダウンロード
- 嬉野.gpx
GPX ファイル [100.0 KB]
ダウンロード
- 久留米・高良山.gpx
GPX ファイル [46.2 KB]
ダウンロード

オルレのGPXファイル
をダウンロード

地図アプリで表示させる

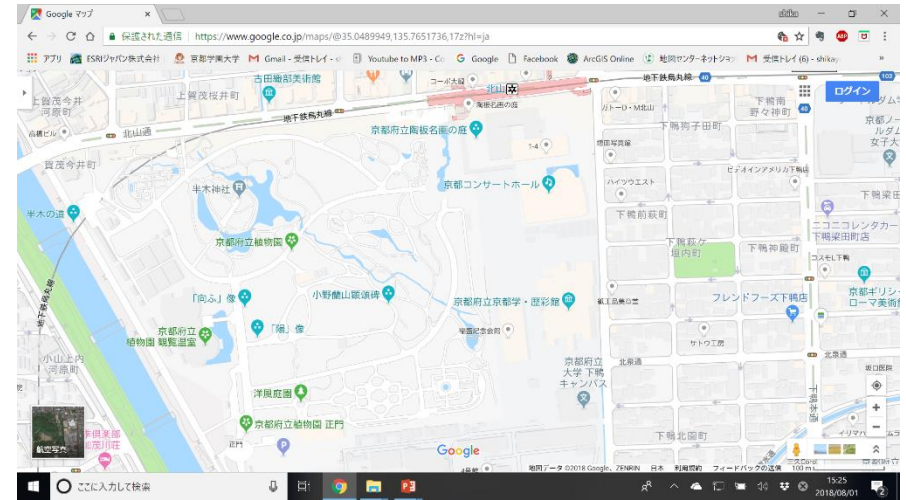


ダウンロードしたGPXファイルを地図アプリで開く(iOSのFieldAccess2の場合)

地図アプリ上にオルレのルートが表示される

地図アプリについて

- 地図アプリとはスマートフォンに入っている地図を使ったアプリケーションの略である
- Google Mapsなどが有名であるが、用途によって多種多様な地図アプリが開発されている
- Google Mapsは多機能で便利であるが、圏外では使えないため、圏外でも使用可能な地図アプリを推奨



Google Maps の画面

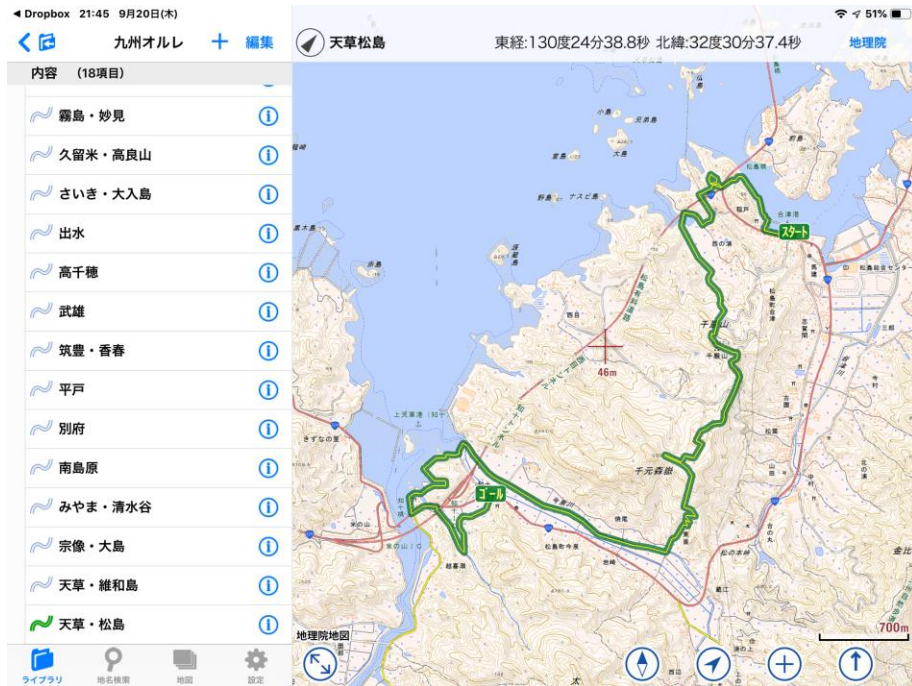


Field Access2の画面

推奨する地図アプリ

- iOS(iphone)

- Field Access 2
- スーパー地形
- ヤマレコMAP
- YAMAP
- Geographica
- SkyWalking
- Explorer for ArcGIS



- Android(iphone以外)

- スーパー地形LITE
- ヤマレコMAP
- YAMAP
- Geographica
- Explorer for ArcGIS

- Field Access2で天草・松島オルレを表示
- 背景地図に国土地理院の地形図が使用
- 圏外でも事前に地図をダウンロードしておくことで使用できる
- 内蔵GPSにより現在地が分かる
- 実際に歩いた道のりを表示・保存できる

地図アプリによるオルレの歩き方まとめ

クラウドコモンズ
ホームページ

使い慣れた
地図アプリ
iOS /Android

地図アプリでナビ
ゲーション

オルレ

ロングトレイル

フットパス

旧街道・歴史の道

長距離自然歩道



スマート
フォンに
ブック
マーク

GPXファイル
をダウンロード



スマートフォンに
表示させる



- ・どこにどのような歩く道があるか
- ・起点から終点までの詳細道筋を確認
- ・沿線の歴史文化自然は自らが調べる

- ・GPXファイルをインポートできる
- ・圏外（オフライン）でも使える
- ・GPSログを記録・保存できる

- ・沿線の歴史文化自然を追加できる
- ・現在地のマークがライン上になるようにナビゲーション

まとめ

- 歩くツーリズムが多様化し、九州では韓国発祥のオルレに注目が集まっている
- オルレは、地域の原風景を感じさせる道で地域の隠れた資源を紹介
- 課題として地理院地図などの地図に表記されない昔の里道などがルートに含まれることから道迷いのリスクがある
- ArcGISにて、オルレの21のルートのラインを作成し、変換ソフトにてGPXファイルを作成、HPにダウンロード可能な形で整理
- スマートフォンの地図アプリの性能やGPSの精度が向上し、道迷いのない安全な歩きができるようになった
- クラウドコモンズのホームページからオルレのルートのGPXファイルをダウンロードし、安全で快適な歩き方を提案

ご清聴ありがとうございました



九重やまなみオルレの夢大橋からの絶景



クラウドコモンズのQRコード